

製品名: SCAF1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17632**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	140kDa

抗原情報

遺伝子名	SCAF1
別名	SCAF1; SFRS19; SRA1; Splicing factor; arginine/serine-rich 19; SR-related and CTD-associated factor 1; SR-related-CTD-associated factor; SCAF; Serine arginine-rich pre-mRNA splicing factor SR-A1; SR-A1
遺伝子 ID	58506.0
SwissProt ID	Q9H7N4
免疫原	抗血清はヒト SFRS19 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 41-90

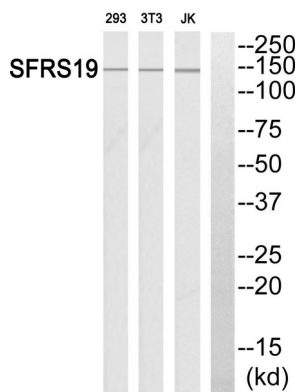
背景

機能: pre-mRNA スプライシングに機能する可能性があります。誘導: エストロゲン、アンドロゲン、グルココルチコイドによってアップレギュレーションされます。類似性: スプライシング因子 SR ファミリーに属します。サブユニット: POLR2A と相互作用します。組織特異性: 遍在性。胎児の脳と肝臓で高度に発現し、唾液腺、心臓、皮膚、卵巣ではほとんど発現していません。結腸直腸癌と卵巣癌で発現しています。正常な結腸粘膜と比較して、結腸直腸癌で過剰発現しています。機能: pre-mRNA スプライシングに機能する可能性があります。誘導: エストロゲン、アンドロゲン、グルココルチコイドによってアップレギュレーションされます。類似性: スプライシング因子 SR ファミリーに属します。サブユニット: POLR2A と相互作用します。組織特異性: 遍在性。胎児の脳と肝臓で高発現し、唾液腺、心臓、皮膚、卵巣ではほとんど発現しない。大腸癌と卵巣癌で発現する。大腸癌では正常結腸粘膜と比較して過剰発現する。

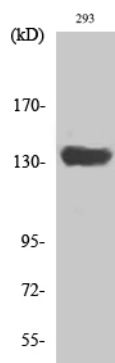
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達; DNA/RNA; RNA プロセッシングとスプライシング

画像データ



SFRS19 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンが SFRS19 ペプチドでブロッキングされている。



1: 2000 に希釈した SCAF1 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット分析。